

## 水道管凍結防止のお願い

### ※水道管の凍結にご注意ください※

#### ◎凍結による漏水は、断水の原因となることがあります。

冬の冷え込みが厳しいとき（気温がマイナス4度以下）は、水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結してしまうと、水が出なくなったり水道管が破裂し、地域の断水の原因となることがあります。

天気予報に十分注意していただき、自宅の水道管の凍結防止対策を行いましょう。

#### ○凍結しやすいところ

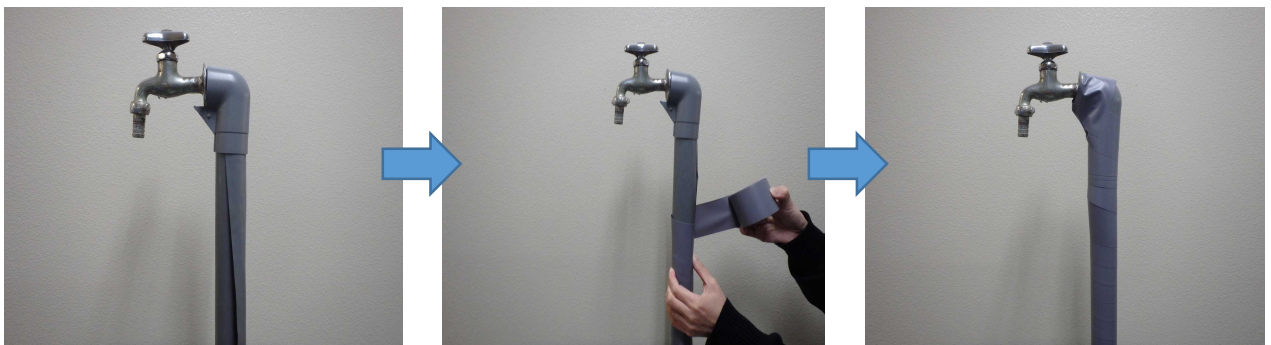
屋外で水道管が露出しているところ、家の北側で陽の当たらないところ、風当たりの強いところなどは特に注意が必要です。

#### ○凍結させないために

##### ①水道管の保温

水道管が露出しないように、管に保温材を巻き付け、その上からひもで縛って固定し、さらに保温材が水で濡れないようにビニールテープなどで隙間なく重ねて巻きます。保温材はホームセンター等で販売されており、簡単に取付が可能です。

また、毛布・レジャーマット・発泡スチロールなど、ご家庭にあるものでも代用できます。



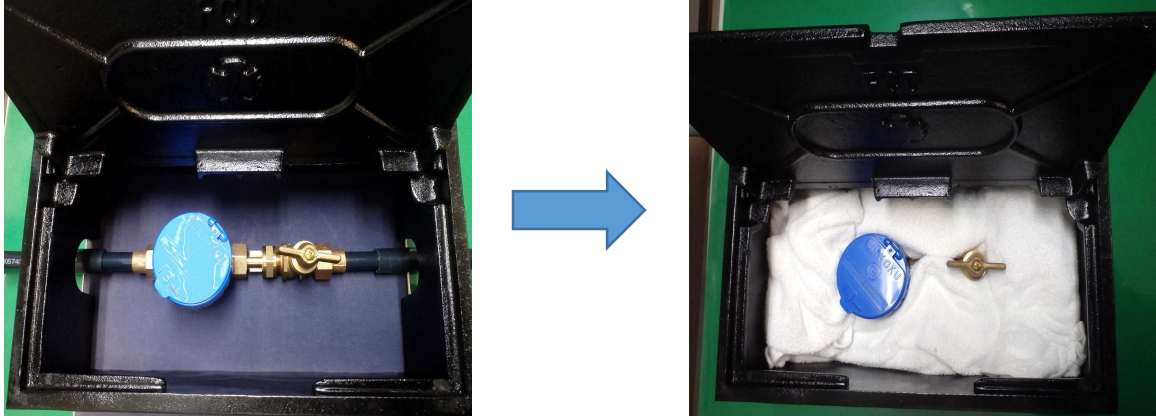
①水道管に保温材を  
付ける

②ビニールテープ等で  
巻く

③完成

### ②メーターボックス内の保温

発泡スチロールや布などをビニール袋に詰めたものを、メーターボックス内に入れることで内部の保温ができます。



### ③少量の水を流す

蛇口から少量の水（直径 2～3mm 程度）を流しておくことで、凍結防止の効果があります。流した水は浴槽やバケツなどに貯めておき、掃除や洗濯に利用するなど有効利用しましょう。

※多くの家庭で凍結防止対策のための蛇口放水や融雪のための散水等を行うと、町内の配水量が大幅に増加することで、配水池の水位が低下し、断水となる恐れがあります。

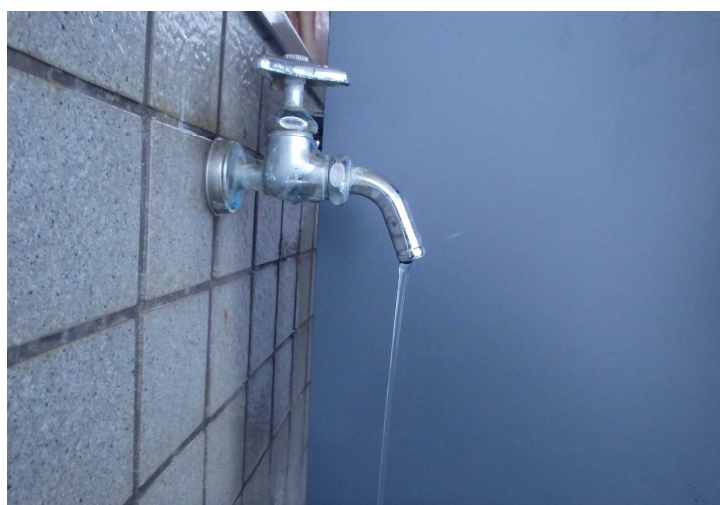
また、水道料金がかかりますので水道水の出しすぎには注意してください。

参考：個人差がありますが、

直径 2 mm 程度の水道水を出すと約 0.4 m<sup>3</sup>/日

直径 3 mm 程度の水道水を出すと約 0.9 m<sup>3</sup>/日

の水量を使用することとなります。



#### ④水抜きを行う

水道メーターボックス内の止水栓を閉め、一番低い位置の蛇口から水抜きをしてください。その際、他の蛇口も開いてください（長期間の不在時も同様をお願いします）。

#### ⑤湯沸器・給湯器などの凍結防止対策

湯沸器・給湯器内の管が凍結により破損し漏水する事例が数多く報告されています。メーカーや機種によって凍結防止対策が異なる場合がありますので、詳しくは取扱説明書やお使いのメーカーホームページをご覧ください。

また、トイレなど水を利用する設備についても同様をお願いします。

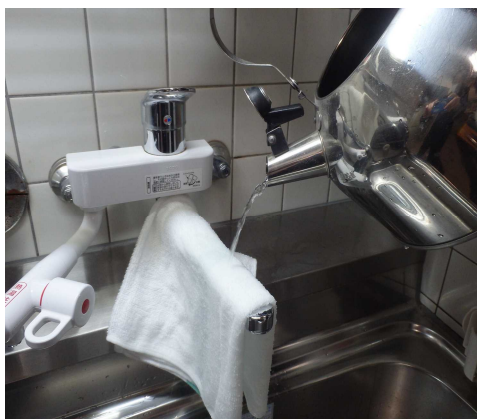
#### ○水道管が凍結してしまった場合は

自然にとけるまで待つことをおすすめします。凍った状態で無理に蛇口をひねると破損することがありますので、注意してください。

少しでも早く水を使用したい場合は、凍った水道管にタオルなどをかぶせて、その上からぬるま湯をゆっくりとかけてください。

※熱いお湯を直接、水道管にかけると管や蛇口が破損する恐れがあります。

※その他、水道管や蛇口にヘアドライヤーの温風をゆっくり当てる方法等もあります。



### ○万が一、破損してしまった場合は

水道メーターボックス内の止水栓を閉め、水を止めてください。その際、水が使用できなくなることをご承知おきください。

その後、京丹波町指定給水装置工事事業者に修繕を依頼してください。

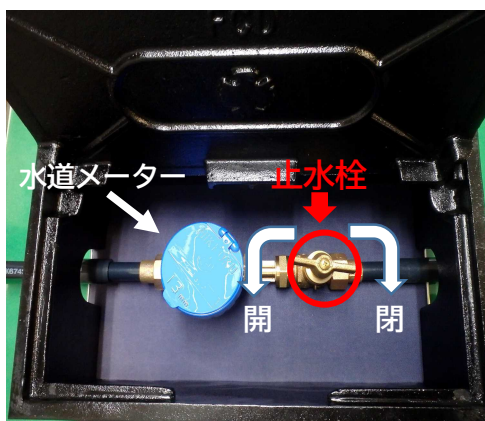
(寒い日が続く凍結する家庭が増えると、工事事業者がすぐに対応できないことがあります。)

※京丹波町指定給水装置工事事業者の詳細につきましては、京丹波町ホームページ「京丹波町指定給水装置工事事業者一覧」をご参照ください。

【指定業者一覧】

<https://www.town.kyotamba.kyoto.jp/kakukakarasagasu/jogesuidoka/gyomuannai/3/2/6864.html>

メーターボックス内



止水栓を右に回して水を止めます（時計回り）。

## ○修理の費用について

凍結修理などの費用は、住民の皆様の自己負担（有料）となります。修理の作業時間や使用材料などによって費用は異なります。工事を依頼する前に工事内容や費用などについて、お問い合わせした工事事業者から説明を受けてください。

また、できるだけ複数の工事事業者から見積もりをとるなどして内容を確認し、十分納得いただいてから工事を依頼してください。

※見積もり、出張費等が有料となる場合もありますので、事前に確認してください。

## ○長期間留守にする場合は

旅行などで長期にわたって不在の場合や空き家等をお持ちの場合、蛇口の立ち上がりやボイラーなどが凍結し破損する恐れがあります。

凍結による宅内側での漏水が多発しているため、長期間留守にされる場合は水道メーターボックス内の止水栓を閉めていただくことで、破裂による漏水を防ぐことができます。

## ○定期的な漏水自己点検を

家庭内のすべての蛇口を完全に閉め、水道メーターのパイロットマーク（銀色の円盤）が少しでも回っていれば漏水している可能性があります。定期的に点検いただくことをおすすめします。

漏水している場合は、すぐに京丹波町指定給水装置工事事業者に修繕を依頼してください。



## ○情報提供のお願い

---

「京丹波あんしんアプリ」などで配水池の水位低下をお知らせした場合は、その地域のどこかで漏水していると考えられます。水圧が低い、水路の流れが速いなど、些細な変化でも結構ですので、早期復旧のため情報提供をお願いいたします。

### 【お問い合わせ先】

上下水道課

〒622-0201 京丹波町下山クラベシ 41 番地

電話：0771-83-9105